

公共イメージ委員会



委員長 石橋 広徳

副委員長 落合 新

【活動方針】

人びとが、「ロータリークラブ」と聞いて思い浮かべるイメージ、それがロータリーの「公共イメージ」です。公共イメージが強く、好ましいものであれば、クラブにも多くのメリットがあります。ロータリーへの認知と理解を高めることで、入会への関心が高まり、会員としての誇りが生まれ、人びとが参加・寄付し、数多くの団体の中でクラブが際立った存在となります。

クラブの公共イメージを促進するために、以下のようなさまざまな方法で促進していきます。

ウェブサイト：クラブのウェブサイトは、入会、参加、支援に関心のある人が最初に訪れる場所です。定期的に写真を差し替え、最新活動情報の掲載を頻繁に更新していく。

ソーシャルメディア：ロータリー内外の大勢の人と簡単につながることできる場所。クラブの活動を紹介し、詳細を知ってもらうためにクラブのウェブサイトへのリンクしていく。

イベント／行事：プログラム、イベント、奉仕プロジェクトは、クラブについて多くの人に知ってもらう絶好の機会。地域社会にアピールし、地元のニーズに応える奉仕プロジェクトを実施して、一般の人びとの参加を促していく。

スピーチの機会：スピーチをする機会には、クラブとロータリーの活動をアピールしていく。

ロータリークラブの公共イメージは、会員の行動や、クラブが実施する活動とそのインパクトによって形づくられているのです。